
山ノ内町立南小学校 6 学年 - 雪白舞調査隊 2 ～おにぎりで山ノ内町を笑顔に～

山ノ内町立南小学校の 6 年生は、地元のブランド米「雪白舞」の魅力をもっと多くの人に知ってもらうことを目的に、調査・実験・商品開発・販売促進を一体的に行うプロジェクトに取り組みました。昨年度から継続してきた「雪白舞調査隊」としての活動の成果をもとに、今年度は実際の販売へとステップアップしています。

雪白舞の良さを活かしたおにぎり作り

児童たちは、町内の人気おにぎり店「結や」さんとのコラボレーションを企画。雪白舞の持つ“白さ”や“モチモチ感”を引き立てる具材を見つけるため、道の駅でのリサーチや食材の選定、食べ比べ会などを重ね、プレゼンと試作を繰り返しました。最終的に、ピリ辛なめたけと肉みそきのこを使った 2 種類のおにぎりを商品化しました。

宣伝・販売の工夫と実践

「信州教育の日」のイベントでは、200 人以上の来場者に向けておにぎりを販売。パッケージに熨斗や宣伝カードを添えるなど、手に取った人に雪白舞を印象づける工夫も凝らしました。アンケート調査や SNS を活用した広報活動にも取り組み、情報発信力を育てました。

子どもたちによる発案と実行

活動は「コラボ商品開発」「宣伝」「プレゼン」「アンケート」「SNS」など、複数のチームに分かれて行われました。それぞれのチームが主体的に役割を果たし、試行錯誤しながら成果をまとめ上げる過程は、実社会とつながったリアルな学びの場となりました。

未来への展望

販売当日は完売を達成し、購入者からも好意的な感想が多数寄せられました。児童たちは「もっと町内外に雪白舞を広めたい」という意欲を高めており、中学校に進学してからも活動を継続したいと話しています。地域の誇りを自分たちの手で未来へつなげる実践的な学びが展開されました。